

令和 5 年度 社会福祉法人 若杉福社会
那覇市大名児童館 実績報告書
(令和 5 年4月～令和 6 年3月)





(국립중앙도서관 - 서울도서관)
국립중앙도서관 서울도서관
서울특별시 중구 남대문로2길 11

モニタリング実施報告書

令和 5 年度（定期）（指定管理者）モニタリング実施報告書

施設名	大名児童館
所在地	〒903-0802 那覇市首里大名町 2-75
指定管理者	名称 社会福祉法人 若杉福祉会 代表者 理事長 屋宜勝子 住所 〒903-0802 那覇市首里大名町 1 丁目 64 番地 5 電話 098-887-1912
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（5 年間）
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理状況の確認にあたっては、事業計画書・業務記録・事業報告書・利用者アンケートにより把握した。
担当部課（問合せ先）	こども教育保育課 庶務 児童館グループ 電話 098-861-2113

モニタリング総合コメント（指定管理者）

地域ニーズに合わせた指定管理業務を実施することができている

今後の業務改善等に向けた方針（指定管理者）

1 改善・是正事項

児童・生徒の安全管理マニュアルを事務所内に掲示し常に意識する

2 課題事項

児童福祉サービスだけでなく、地域の様々な福祉相談や協力依頼があり社会福祉協議会や民生委員含め更なる連携強化が必要であると共に

3 最重要事項

児童・生徒の安全管理が最重要。法人間の連携や高校生ボランティアの協力により安全管理が守られている

4 その他

1 基本的考え方及び管理体制

利用者数を考慮し常時2～4名の勤務体制を確保するようにした、児童、生徒の日常の遊びや勉強に寄り添い、ニーズに合わせた行事やクラブ活動を基本に取組む。また周辺地域との連携を密にし、地域福祉の拠点となるように努める

2 公の施設のサービス向上及び経費削減

利用者が過ごしやすいように外広場にテントや椅子、テーブルを設置。竹馬や三輪車など外遊びに適した遊具を用意し遊びの充実を図る。長期休み期間は地域ニーズに合わせ8:30開館を指定管理初年度から実施し、特に低学年の保護者さんから高い支持を受けている。また普段から勉強や遊び、掃除ボランティアなどで関わる高校生たちへは夜間利用(音楽スタジオ)を提供している

3 団体の概要及び管理運営能力（経営状態）

首里地区に保育園2ヶ園(若杉保育園・城北保育園)の運営と2か所の児童館の指定管理をしているので職員の急な病欠などでは連携して人員配置に努める。経営は法人本部が中心になって取組み、経理業務に関しては毎月の巡回指導と年度末の決算業務をEY税理士法人に委託契約している。

令和5年度（任意・定期） モニタリング総合評価票

評価票作成日 令和6年4月17日

1 指定管理者概要

施設名	大名児童館	
所在地	那覇市首里大名町2-75	
施設概要	児童福祉法第40条に定める児童厚生施設 開館年月日:平成4年7月 建物面積:559.86㎡	
指定管理者	名称	社会福祉法人 若杉福祉会
	代表者	理事長 屋宜勝子
	所在地	那覇市首里大名町1丁目64番地5
	電話	098-887-1912
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年度間)	
指定管理者の業務	① 児童の健全育成に関する業務 ② 施設利用の許可に関する業務 ③ 施設等の維持管理に関する業務 ④ その他那覇市が必要と認める業務	
所管課	こども未来部 こども教育保育課	
	電話	098-861-2113
	E-mail	66850KYOU@city.naha.lg.jp

2 指定管理者による自己評価（セルフモニタリング）

評価	
今後の目標	

3 所管部長による総合評価

評価	
指摘事項	
評価の理由	

4 過年度の総合評価（参考）

評価		
令和2年度	指摘事項	
	措置状況	
令和3年度	指摘事項	
	措置状況	
令和4年度	指摘事項	
	措置状況	

※1 評価区分

- 1 優良 = 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理運用である。
- 2 良好 = 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理運用である。
- 3 可 = 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理運用の一部に課題がある。
- 4 要改善 = 協定書、仕様書等の水準に達せず、改善が必要な管理運用である。

令和5年度 大名児童館 年間利用者状況

月	幼児	幼稚園	小学生	中学生	高校生	その他	合計	開館日数
4	92	31	1,259	96	97	212	1,787	28
5	105	40	1,237	63	127	246	1,818	28
6	101	46	999	66	52	333	1,597	29
7	115	60	1,293	67	97	244	1,876	29
8	97	57	1,041	112	64	246	1,617	27
9	95	34	1,131	104	51	225	1,640	27
10	146	61	1,416	98	62	281	2,064	29
11	106	53	1,281	37	85	240	1,802	27
12	111	52	1,300	52	43	229	1,787	27
1	111	55	1,333	51	22	209	1,781	26
2	82	37	1,203	73	88	167	1,650	25
3	177	101	1,776	173	131	388	2,746	29
合計	1,338	627	15,269	992	919	3,020	22,165	331

月別男女利用状況

月	男	女	合計
4	931	856	1,787
5	825	993	1,818
6	728	869	1,597
7	954	922	1,876
8	821	796	1,617
9	920	720	1,640
10	1,075	989	2,064
11	921	881	1,802
12	934	853	1,787
1	918	863	1,781
2	795	855	1,650
3	1,430	1,316	2,746
合計	11,252	10,913	22,165

年間	月平均	1日平均
22165	1847	66.9

令和5年度 利用状況

- 開館日数 331日
- 臨時休館 8/1・2・5(台風のため)
- 早朝開館(8時30分～)
 - 春休み4/1～6(平日のみ)
 - 夏休み7/21～8/25(平日のみ)
 - 秋休み10/10～13(平日のみ)
 - 冬休み12/26・27・28、1/4
 - 春休み3/26～31(平日のみ)

R5 大名児童館年間行事状況

日付	行事名	参加者
4/6	ボイストレーニングWS	11名
5/11 ~ 8/22	映画WS	32名
5/27	ドラムWS	12名
6/27	お笑いWS	15名
7/8	カホンWS	6名
7/22	ドラムWS	11名
8/19	ウォーター水まつり	152名
8/22	体験乗船	38名
8/23~ 8/25	絵画教室	20名
8/26	工作教室	11名
8/26	ドラムWS	5名
10/28	大名ハロウィンスタンプラリー	230名
10/28	ドラムWS	4名
11/17	台湾の音、台湾の楽	30名
12/23	クリスマス会	76名
12/28	クリーンフェス&年越しそば	48名
1/21	子どもフェスタ	390名
1/25	餅つき大会	152名

1/27	ドラムWS	5名
2/2	節分祭	43名
2/17	那覇市交流事業(ハンタードッチボール)	41名
2/24	ドラムWS	2名
3/2	大名むらあしび	539名

資 金 収 支 計 算 書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位: 円)

		勘 定 科 目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収入支	収入	児童福祉事業収入	12,481,000	12,448,901	32,099
		その他の事業収入	12,481,000	12,448,901	32,099
		補助金事業収入(公費)	52,000	51,401	599
		受託事業収入(公費)	12,429,000	12,397,500	31,500
		受取利息配当金収入	1,000	18	982
		受取利息配当金収入	1,000	18	982
		その他の収入	310,000	265,420	44,580
		受入研修費収入	10,000	10,000	0
		雑収入	300,000	255,420	44,580
		事業活動収入計(1)	12,792,000	12,714,339	77,661
	支出	人件費支出	9,154,500	9,134,759	19,741
		職員給料支出	5,435,000	5,433,259	1,741
		職員賞与支出	550,000	544,100	5,900
		非常勤職員給与支出	2,210,000	2,204,129	5,871
		法定福利費支出	959,500	953,271	6,229
		事業費支出	1,146,600	1,143,550	3,050
		保健衛生費支出	39,000	38,190	810
		保育材料費支出	203,000	202,827	173
		水道光熱費支出	572,300	571,974	326
		燃料費支出	1,300	1,300	0
		消耗器具備品費支出	310,000	308,507	1,493
		保険料支出	18,000	17,752	248
		車両費支出	3,000	3,000	0
		事務費支出	1,953,900	1,946,999	6,901
		福利厚生費支出	57,000	56,080	920
		旅費交通費支出	66,000	65,562	438
		研修研究費支出	20,000	19,540	460
事務消耗品費支出		45,000	43,994	1,006	
印刷製本費支出		175,000	174,382	618	
修繕費支出		573,000	572,949	51	
通信運搬費支出	119,000	117,568	1,432		
会議費支出	16,000	15,130	870		
広報費支出	169,000	168,970	30		
業務委託費支出	429,000	429,000	0		
手数料支出	127,000	126,424	576		
租税公課支出	400	400	0		
保守料支出	143,000	143,000	0		
雑支出	14,500	14,000	500		
事業活動支出計(2)	12,255,000	12,225,308	29,692		
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	537,000	489,031	47,969
施設整備等による収入支	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出	施設整備等支出計(5)	0	0	0
			施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0
その	収入	拠点区分間繰入金収入	213,000	212,810	190
	収入	拠点区分間繰入金収入	213,000	212,810	190

資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
他の活動による収支	その他の活動による収入計(7)	213,000	212,810	190
	支 拠点区分間繰入金支出	750,000	701,841	48,159
	出 拠点区分間繰入金支出	750,000	701,841	48,159
	その他の活動支出計(8)	750,000	701,841	48,159
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△537,000	△489,031	△47,969
予備費支出(10)		0	—	0
		0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0
前期末支払資金残高(12)		0	2,423	△2,423
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	2,423	△2,423